いるまの生涯学習 《いるまなびと》

2021年度「まちの先生」年度報告

＜別紙1＞まちの先生講座10年間のまとめ
＜別紙2＞次年度のまちの先生講座に向けて

生涯学習で「元気な入間」の実現へ

生涯学習とは・・・・

一人一人が、健康で豊かな生活を営むことや、仕事に役立つ知識や技術を身につけたり、生きがいのある充実した人生にするために、自分の意思に基づき、必要に応じて自分に適した手段や方法を選んで、生涯を通じて行う学習活動のこと

ビジョン： いるま生涯学習プラン21　第4次生涯学習推進計画

「だれもが生涯にわたって、いつでも、どこでも学ぶことができ、学んだことを暮らしや地域に活かすことのできるまち」を目指します。
キーワード：**いるまなびと**（地域の仲間と学ぶ市民）

入間市生涯学習をすすめる市民の会

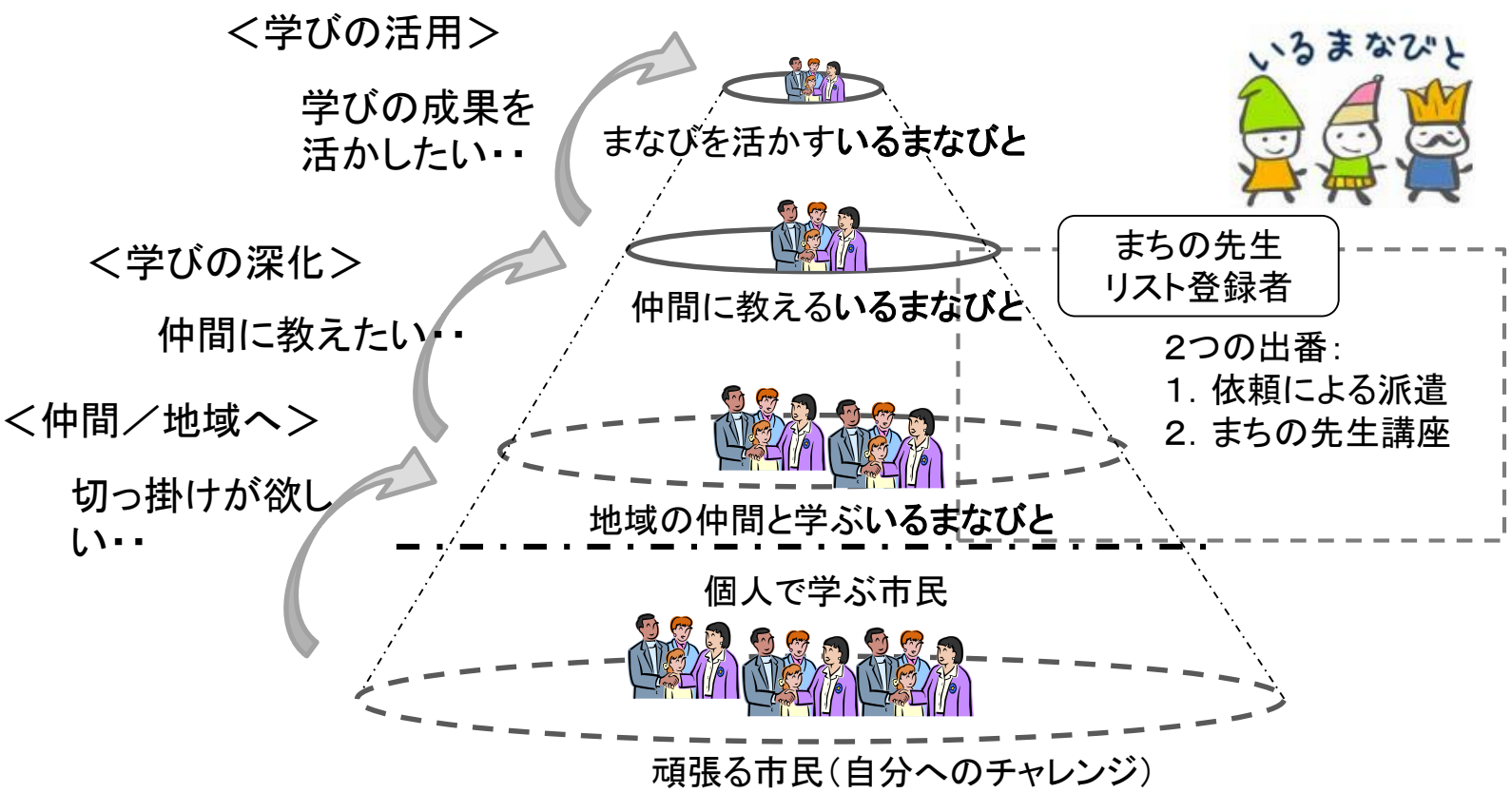
https://irumanabito.net/

2022年2月22日

まちの先生の位置づけ

仲間に教えることで、自らの学びを深める「いるまなびと」

いるまなびと：地域の仲間と学ぶ市民



まちの先生の出番実績

1. 依頼による講師派遣
   - リスト登録者：58名＜70テーマ＞
   - 学校、公民館などにリスト配布
   - 今年度、5回（5名）の講師派遣 ⇨

#	まちの先生	回数	依頼元
1	藪塚理恵子 （寄せ植え）	1	小学校 PTA
2	岡野　亘 （入間市に米国）	1	公民館
3	巻田一成 （入間の歴史）	1	公民館
4	不二山礼子 （椅子ヨガ）	1	公民館
5	森　友和 （星空観察会）	1	他市

（事務局への依頼分のみ）

2. まちの先生講座
   - 市民と行政の協働事業
     - 市民が企画・運営、行政が公共施設提供・事務局
     - 市民手作り（講師・受講生が共に講座準備/片付け）
   - 10年連続で講座を開催

開講講座27のテーマ・先生

－企画案35の内、27講座を開講－

講座テーマ	まちの先生	講座テーマ	まちの先生
自分のスマホでオンライン講座/会議にトライしよう	市民の会	初心者のためのパワーポイント2019	佐藤 享
今さら聞けないお金の話し(オンライン講座)	池田洋子	楽しいギター入門－フォークからハードロックまで－	渡部直也
芸・舞妓のお座敷舞を三味線の音に合わせて踊ろう！	若柳正桜	城の見方・歩き方④東海地方の城（平城先駆の地）	指田博行
茶道の世界 シリーズ⑩花と花入講座と名残の茶席	久下宗光	地震や火山の疑問	佃 為成
江戸の粋 三味の音に乗せて江戸情緒を愉しみます	稲邑香乃粋	傾聴ボランティア養成講座 楽しみながら実技編	鈴木由美子
日本の神様と神社の話	巻田一成	なすの量感画（臨床美術）	山増智子
川柳は日本のうた！五・七・五で人生を詠んでみよう	開坂武彦	「前向きに生きる」決断力＆行動力がつく♪ノート術	荒岡真由美
コーヒーの楽しみ・美味しい淹れ方	川名千鶴子	プリザーブドフラワーアレンジレッスン	Sweet Rose Garden
いるまの近代化、現代への証を訪ねて	岡野　亘	ハッピーな老い支度のススメ	川畑静美
伝統気功法の「仙人長寿功」で心と身体調えます	髙木映子	これがわかればリフォームはこわくない！整理収納のアドバイス	横山恵伊子
口を鍛えて豊かに暮らそう～声と歌とことばと心～	望月雅枝	今こそ！心と体をほぐすシンプルヨガ	リエ
「躰道健康整体々操」運動による心身の健康管理	谷鐵太郎	楽しく学ぼうExcel初級講座	弘中治雄
椅子ヨガで安全安心に体の喜ぶヨガを楽しみましょう	不二山礼子	レベルアップを目指して、楽しく英会話	宮下政博
認知症って予防できることがわかりました！	矢口洋子		

2021年度まちの先生講座　実施状況

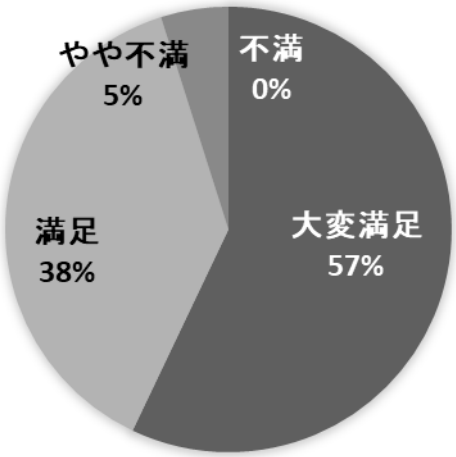
項　目	内　容	前年度	備　考
実施期間	2021/10/7～2022/2/1	10/6～3/25	平日午前午後（例外で土曜・日曜）
講座種別	27講座	22講座	企画案35の内、27講座を開講
実施コマ数	67コマ	48コマ	拡張講座(3)、3コマ(5、2コマ(2)、1コマ(12)
延べ受講人数	493名	324名	1受講生が複数コマ、複数講座参加
受講生総数	213名	163名	講座登録者総数（欠席者も含む）
スタッフ総数	延べ8名	延べ5名	多くの講座は先生がスタッフの兼任
開催場所	イルミン、公民館、ALIT、他※	ほぼ同様	※武蔵豊岡教会、ｼﾞｮﾝｿﾝﾀｳﾝ、ｶﾗｰﾌﾟﾚｾﾞﾝﾂ

2021年度の特徴：

- コロナ禍の2年目、減少した昨年度に比べ講座企画数、講座実施数、参加受講生数が持ち直しの傾向

受講生アンケートの結果

講座の感想は？

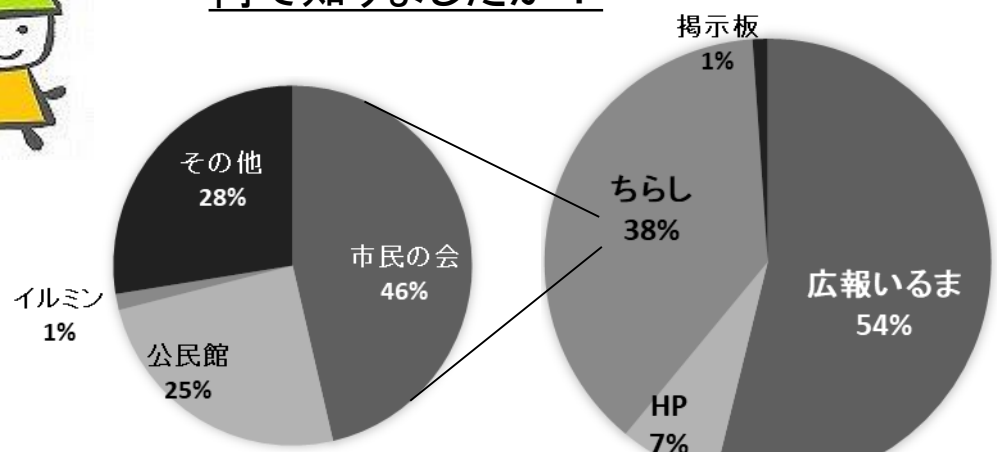


2021年度：184名の受講者アンケート（対象213名）

- 受講者の約95%が満足
- 受講費は約98%が妥当／安いと評価
- 広報いるま（54%）、チラシ（38%）

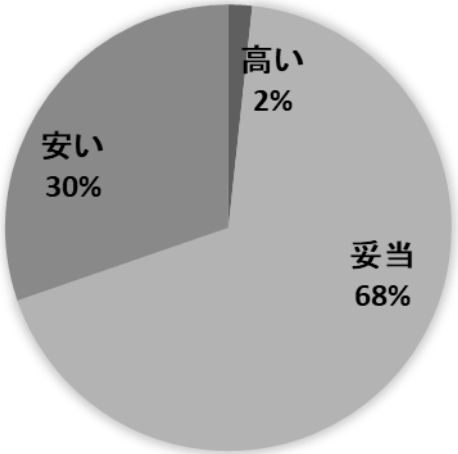
凡例
HP：ホームページ

何で知りましたか？



チラシの内訳

受講費はいかがですか？



（アンケート）

受講生の声（1/2）

- 初めての体験に本格的な先生のご指導を頂けた
- 講座も良くわかりました。すばらしいお道具を拝見できて感激
- 今まで縁のなかった端唄・小唄を体験することが出来て楽しかった
- 神社や神様は身近だが分からないことも多く大変参考になった
- 自分の体に向き合って整える事、この体験は今後、継続したい
- 音楽に触れて楽しかったです。一方で主旨はもう少し年配向け？
- 絵画の概念をくつがえすような方法だったのでおもしろかった
- 自分の心を落ち着いてみてみる時間を持てました
- とっても楽しくプリザーブの花のあつかいを学びました
- 家のリフォームを考えているので参考にしたい
- 会場の教会がとてもよい場所でした
- 日頃あまり動かさない部分を少しでも動かす事ができました

（アンケート）

受講生の声（2/2）

- 介護の話が気になる年なのでこの講座が良い機会となった
- 一攫千金の話ではなく、お金の流れが俯瞰できる良い講座
- いろんなコーヒーをいただいてみたいと思いました
- 先生がとても熱心に教えてくださいました
- 難しい言葉がなく誰でも分かりやすい説明で、これからが楽しみ
- 認知症にならないための食生活、心の持ちようが具体的に分りました
- 先生は講義準備で忙しく、改めて受付のスタッフの必要性を感じました
- 具体的な写真を入れるなど視覚的に見せたほうが良いと思う
- 今まで使っていなかった身体すみずみまで動かす事が出来た
- コミュニケーションの大切さを学ばさせて頂き感謝しています
- 次のステップの続きの講座があると嬉しいです。7回だけだと不安
- 無理なく1人1人のペースで進めてくださり楽しく習うことができた

（アンケート）

まちの先生の声（1/2）

- 受講生は5名と少人数でZoom参加を納得できるまで練習できた
- オンラインの講師向け事前講座があり本番がスムースに実施できた
- 参加者が自慢話や仕事の話をしたり、大変気分の悪い思いをした
- 多くの参加者があり皆さん協力的（受付のK氏には感謝）で感謝
- 椅子とマイクの用意が公民館に伝わっていませんでした
- 今回も1名のみでした。今後人数を考えてみます
- コーヒー講座は今回初実施でスタッフさんに分担いただき助かった
- 会場の準備、片付けに協力していただける受講生が居らず、まちの先生Kさんに手伝っていただきました
- （話が聞き辛い）受講生が教会側の好意でマイク／スピーカを借出してきたが、公共施設でもこのような急な対応はできるのか
- 認知症予防として、聞いて頭で整理しメモをとる気功演習、これが理解できない方もいた
- 公民館の下見で職員の方と話し、事前実験して準備万端本番を迎えられた
- 施設使用の感染拡大予防マニュアルは細部に渡り、大変助かりました

（アンケート）

まちの先生の声（2/2）

- 終始、和やかに椅子ヨガを行なえた。終了後にサークルができました
- 消毒等に時間を取られたが、家族に受付や司会をしてもらった
- 少人数で円滑に進行できた。パワポは3回ではやや足りなかった
- 公民館の方に写真撮影を事前にお願いして快く引き受けていただいた
- リピータの受講生が多くて感動。人数が多いので受講生に協力していただく
- パソコン操作が順調ではなく、イルミンの方にお願いして操作ができたが、結局スライドが出ずにスムーズな説明ができなかった
- イルミンの開始時間30分前では機器の設置、並びに受付では困りました
- みなさんのパワーに元気づけられました
- 遅れる方がいたので、連絡用に電話番号がリストに載っていると良い
- 受講された方々がとても熱心でレッスンしやすく、仕上がりもすばらしかった
- 事前に私の方から空調について確認しておけば良かったと反省しています
- すごい良い会と思います。私が初めてで随分迷いもありましたが、受講生の方達の温かい拍手まで頂き、感謝いたします
- 講師にとってはスキルを活かす場となり、生きがいの向上につながる

今年度総括と課題

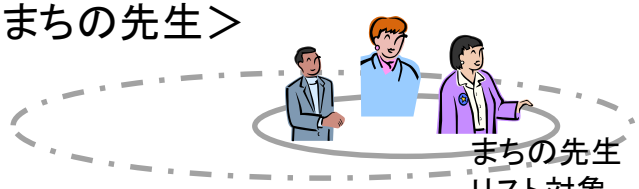
- 今年度総括
  - コロナ禍の2年目、減少した昨年度に比べ講座企画数、講座実施数、参加受講生数が持ち直しの傾向
  - 今年度も感染防止対策を講じて、講座は安全に実施
  - 講座内容に満足との受講生が例年同様多かったが、講師側からは幾つかの課題が指摘された
- 今年度の課題
  - 講座の準備/運営などでスタッフ不足
  - 市民手作りの講座との認識不足がある:
    - 講座の準備、後片付けは受講生も協力との意識付けが不足
    - 講師側の意識不足（講座は講師準備が基本、スタッフ非依存）

＜別紙1＞

まちの先生講座10年間のまとめ

まちの先生講座は「まちの先生がまちの教室でまちの生徒に教える場づくり」を具体化する新規事業として2012年度にスタート。＜下図：当時のイメージ＞
毎年講座を開催して2021年度に10回目を迎えた。簡略にまとめる。

＜まちの先生＞



まちの先生
リスト対象

募集：開催告知・PR、更なる先生募集

応募

出講

＜まちの教室・事務室＞

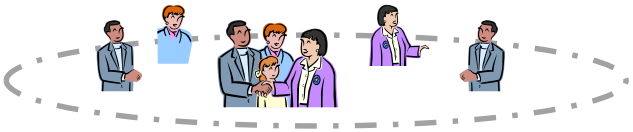
1）先生対応
1-1）まちの先生リスト管理
1-2）募集および応募管理
2）場所対応
活動室の予約、（実施当日管理）
3）市民対応
3-1）募集および応募管理

＜まちの教室＞

時間割
場所割

出席

＜まちの生徒＞



応募

募集：開催告知・PR

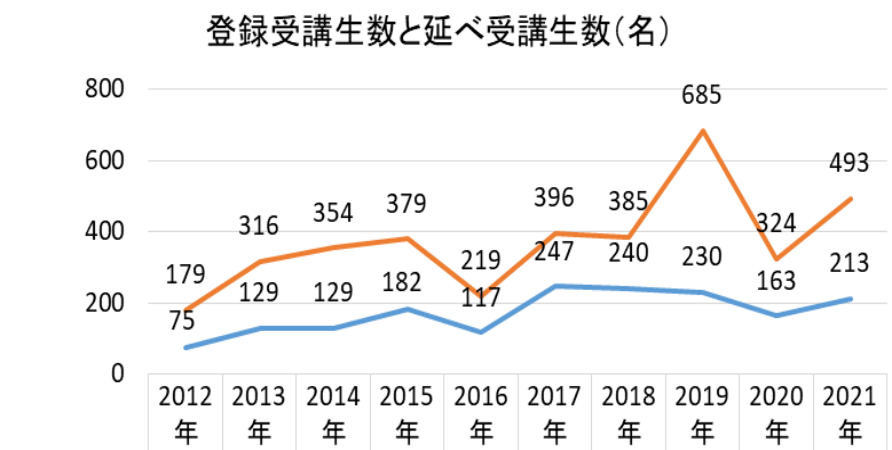
これまで10年間の実績

- 10年間に237講座を開講して、延べ3,730名の市民が受講

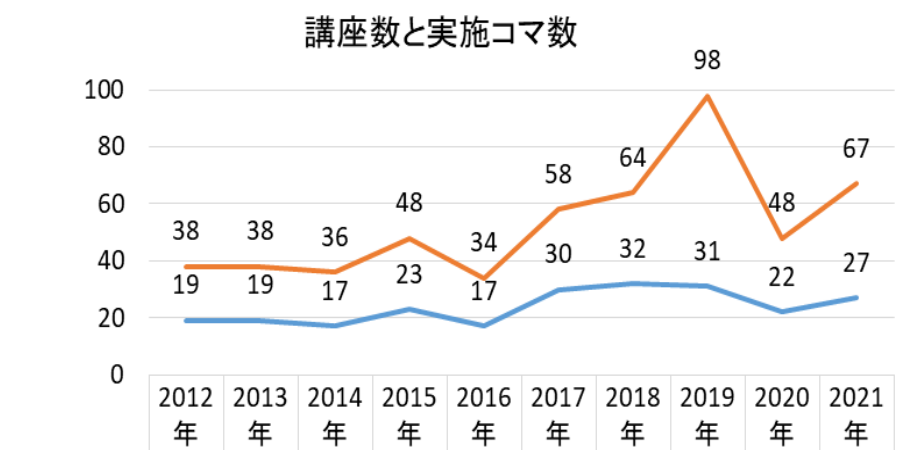
特徴：2016年減少（イルミン工事、冬季募集）、2019年急増（拡張型の５講座）
2020年減少（コロナ禍での外出自粛）、2021年は回復傾向

（1）登録受講生数と延べ受講生数（名）
延べ受講生総数 3,730名
登録受講生総数 1,725名

（2）講座数と実施コマ数
講座総数　237
実施コマ総数 529



	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
登録数	75	129	129	182	117	247	240	230	163	213
延べ数	179	316	354	379	219	396	385	685	324	493



	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
講座数	19	19	17	23	17	30	32	31	22	27
コマ数	38	38	36	48	34	58	64	98	48	67

これまで10年間の実績（つづき）

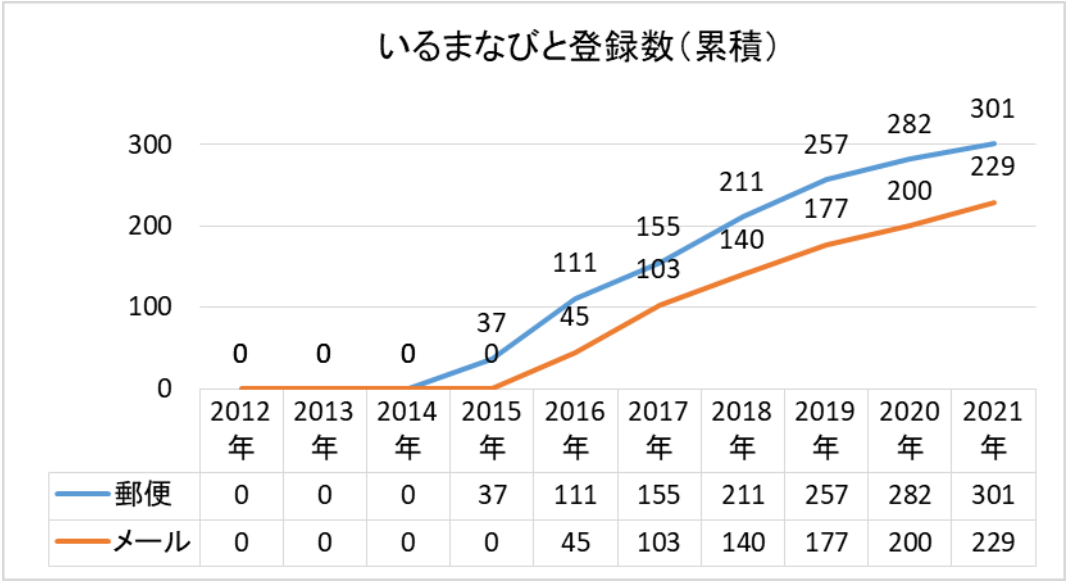
- 10年間で「いるまなびと登録」が増加して、リピータが増える

1）郵便登録（講座案内を郵送）　　2）メール登録（毎月メルマガ配信、講座案内）

（3）いるまなびと登録数　合計530名

郵便登録総数　301名

メール登録総数 229名



	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
郵便	0	0	0	37	111	155	211	257	282	301
メール	0	0	0	0	45	103	140	177	200	229

10年間の総まとめ

- 良かった点
  - 毎年30超えの講座企画に多数の市民が応募（237講座に延3730名）
  - 受講した市民より高い評価（満足度、費用面）
  - いるまなびと登録により学びに熱心なリピータを囲込み
  - 講座終了後にサークル化が10以上達成された
- 改善すべき点
  - 講座の準備/運営などでスタッフ不足が顕著
    → 先生／受講生に「市民手作り」を浸透していく
  - 短期間だと講師や受講生の繋がりが希薄になる傾向
    → 講座実施期間/回数を増やす方向（拡張型講座へ）
  - 新規の先生についてフォローアップが不十分な面あり
    → 新規の先生を対象としたオリエンテーションを検討

＜別紙２＞

次年度のまちの先生講座に向けて

「10年間の総まとめ」を踏まえて、次年度は以下のように進めていきます

- 実施方針
  - まちの先生や受講生が仲良くなり、サークル化／団体化など次につながる講座
  - まちの先生、受講生が共に講座を運営する「市民手作り」の講座
- 具体的募集条件
  - 期間が3ヵ月（６回）以上に亙る拡張講座に限定
    - 単一テーマのみならず、複数の講師によるテーマ連携講座も可
  - 「市民手作り」の運営が可能な自主的講師であることが必須条件
    - 講座企画の段階で必要に応じて該当講師にヒアリング予定